

「夏休み自由研究相談教室！in ウミゴミラの海ごみ研究室」を開催しました！

海ごみをテーマにした自由研究を提案する夏休み自由研究相談教室をウミゴミラの海ごみ研究室（香川県環境保健研究センター1F）、丸亀市民交流活動センターマルタス、沙弥島海岸にて開催しました。ミニ講座と工作を通じて「海岸漂着物」「マイクロプラスチック」について学ぶ相談教室計9回と、実際に海岸に出てごみを拾う「実地編」の参加者を募集したところ、自由研究などの宿題に悩む小学生計53名が参加してくれました。

ミニ講座では、「海ごみはどこからやってくるのか？」「海ごみが増えると誰が困るのか？」といった問題に、参加者で意見を出し合い、アドバイザーが分かりやすく解説しました。また、「海岸漂着物」がテーマの回では、海岸で拾った海ごみやお宝を収納できる海ごみ標本箱を、「マイクロプラスチック」がテーマの回では、海に落ちていたマイクロプラスチックを使った万華鏡を作製しました。実地編では、実際に海岸で拾ったごみを種類ごとに分けて、何が最も多く落ちていたか発表しました。

参加者からは「いろいろな種類の海ごみがあることが分かった。」「ごみによって海の生き物が苦しんでいることが分かったので、分別などごみの捨て方に気を付けていきたい。」「海岸にはたくさんごみがあって拾うのが大変だったけれど、楽しかった。」といった声が挙がりました。

